



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



各地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故等現場診断」を実施（令和2年10月中）

磐田地区、三島地区、藤枝地区、伊東地区、下田地区、沼津地区の各安全運転管理協会では、本年10月中に、各地区内で発生した交通死亡事故等の再発防止を期し、管轄警察署が実施した「交通死亡事故・交通事故現場診断」に参加して、交通事故防止対策等について協議しました。

【磐田地区】

10月5日（月）、磐田警察署、磐田市役所、県土木事務所、安協磐田地区支部等関係団体とともに磐田地区安全運転管理協会から事務局長が参加し計16人により7月13日（月）の夜間、磐田市見付地先の主要地方道で発生した交通死亡事故（普通乗用車と自転車の衝突事故、自転車に乗っていた81歳女性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は歩道設備のある片側1車線の直線道路で、現場診断及び事故防止検討会を実施した結果

- 自転車と自動車の接点を少なくするため、自転車の走りやすい歩道や道路の整備を検討する。
- 再発防止のため、運転者に対する前方の安全確認、自転車利用者に対する歩道通行等の街頭広報や会員事業所への安全指導を推進する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【参加者により事故現場を確認】



【再発防止対策の検討会を実施】

【三島地区】 2 件

10月7日(水)、三島警察署、田方郡函南町役場、安協三島地区支部等関係団体及び三島地区安全運転管理協会から会長、事務局長が参加し合計29人により

① 8月20日(木)午後、函南町日守地先の県道で発生した重大交通事故
(普通乗用車と軽四貨物車が正面衝突、軽四貨物運転の81歳男性が後日死亡)

② 9月17日(木)早朝、上記県道の同じ場所で発生した重大交通事故
(普通乗用車とオートバイが正面衝突、オートバイの47歳男性が重傷)

と相次いで発生した2件の重大交通事故について事故現場診断を行いました。

2件の重大事故は同じ場所、さらに同じ正面衝突の事故形態で、事故現場は緩いカーブのうえ石垣等により見通しが悪く、現場診断及び検討会を実施した結果

○ カーブ付近のセンターラインにポールを設置して、カーブの形状が分かるように整備する。

○ “速度落とせ”や“交通事故多発”等ドライバーに対し注意喚起する道路標示や注意看板を設置する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【重大交通事故2件の発生現場を確認】



【事故防止対策検討会を実施】

【藤枝地区】 2件

10月9日(金)及び10月19日(月)の両日、藤枝警察署、藤枝市役所、安協藤枝地区支部等関係団体及び藤枝地区安全運転管理協会から会長ほか本年度推進事業所「(株)村上開明堂」「藤枝市社会福祉協議会」等4人が参加し最大21人により

- ① 9月28日(月)午後、藤枝市泉町地先の市道で発生した重大交通事故
(普通乗用車と自転車が出会い頭に衝突、自転車の20歳男性が3日後に死亡)
 - ② 10月12日(月)午前、藤枝市上藪田地先の県道で発生した交通死亡事故
(中型貨物車と原付バイクの交差点内での衝突事故、バイクの70歳男性が死亡)
- の2件の重大交通事故、交通死亡事故について事故現場診断を行いました。

2件の現場はいずれも信号機のない交差点で、事故防止検討会を実施した結果

① 重大交通事故

- 走行速度の抑制として道路を30キロ規制とする。また、交差点表示として交差点内の路面をカラー塗装したり、ゼブラゾーンの線を引き直す。

② 交通死亡事故

- 2車線道路に横断歩道を設置するなど、交差点の存在を明確にする。また、ドライバーや歩行者に対し、同種交通事故防止の広報活動を推進する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【1件目重大交通事故の現場診断・交通事故防止検討会】



【2件目交通死亡事故の現場診断・交通事故防止検討会】

【伊東地区】

10月22日(木)、伊東警察署、伊東市役所、安協伊東地区支部等の関係団体とともに伊東地区安全運転管理協会から会長、事務局長が参加し合計15人により
9月22日(火)午後、伊東市八幡野地先の国道で発生した交通死亡事故
(普通乗用車と軽四乗用車の正面衝突事故、普通乗用車同乗の90歳女性が死亡)
の事故現場診断を行いました。

この事故現場は片側1車線の直線道路で、現場診断及び検討会を実施した結果

○ 通行車両のドライバーへの注意喚起として、“死亡事故発生”等の注意看板を設置する。

○ 交通安全広報として、「確実な安全確認」「安全速度の走行」等再発防止に向けた街頭広報活動を推進する。

などの事故防止対策に関する意見が出され、今後もそれぞれ関係機関で実施できる交通事故防止活動を推進することを確認しました。



【伊東署員による事故状況の説明】



【参加者による現場確認】



【参加者による現場確認】



【事故防止対策検討会を実施】

【 下 田 地 区 】

10月26日(月)、下田警察署、下田市役所、道路管理者、安協下田地区支部、地元区長等関係団体とともに下田地区安全運転管理協会から会長、事務局長2人が参加し合計20人により

10月6日(火)夜間、賀茂郡東伊豆町片瀬地先の国道で発生した交通死亡事故(軽四乗用車同士の正面衝突事故、一方の軽四乗用車運転の70歳女性が死亡)の交通死亡事故について事故現場診断を行いました。

この事故現場は、緩いカーブから直線となった坂道の道路で、現場診断及び事故防止対策検討会を実施した結果、

- センターラインが薄くなっており、カーブを明確にするため道路表示を引き直す。
- 道路両脇の雑草を刈り取るなど、視界を良好にするとともに道路の幅員を確保する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【下田署員による事故状況の説明】



【死 亡 事 故 発 生 現 場】



【事故防止対策検討会を実施】

【 沼 津 地 区 】

10月26日(月)、沼津警察署、沼津市役所、道路管理者、安協沼津地区支部等関係団体とともに沼津地区安全運転管理協会から会長、事務局長等3人が参加し合計30人により

10月20日(火)深夜、沼津市桃里地先の県道で発生した交通死亡事故
(大型貨物車と歩行者との衝突事故、歩行者の44歳男性が死亡)

の交通死亡事故について事故現場診断を行いました。

この事故現場は片側1車線の直線道路で、街路灯がなく道路脇に草木が生い茂る状態であり、現場診断及び事故防止対策検討会を実施した結果、

○ 夜間照明として街路灯を設置し、道路両側の松林や草木を整備するなど、ハード面の対策を推進する。

○ 運転者に対する夜間走行時のハイビーム活用、歩行者に対する反射材活用について広報啓発活動を実施するなど、ソフト面の対策を推進する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【沼津署員による事故状況の説明】



【参加者による現場確認】



【事故防止対策検討会を実施】